

お元気ですか

つかじさちの

フレッシュ便

第1060号



日本共産党高知県議会活動報告
2023年 2月 5日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)

学生向け食料支援 2月のほとまんぶくプロジェクト のお知らせです。

朝倉

電停 朝倉駅前
高知大学 正門から西へ80m



〈2月〉

2月7日(火) / 2月17日(金)

☑ 15:30~16:30

2月25日(土)

☑ 12:00~13:00

主催:ほとまんぶくプロジェクト

(民青同盟高知県委員会)

ぜひご利用下さい
とのことです。

なるがも日記

No.1058

23日(水)の国会が始まっています。「異次元の少子化対策」の岸田首相の演説に「まあいいかなんですか」といって思っています。その後、キャリアアップで給料を上げるために「育休中のリスキングヘギリアアップ」のための勉強をあとがきするとおっしゃっていました。夜も寝ておきながら授乳もしたり、泣き止まないで遠方にくいたり、しゃっくりにびくびくしたり。育児の大変さを全く理解していない、政権の人選に怒りや精気がない感じがします。

「高知市でも、中学校卒業まで医療費を無料にしたいの要望書をまとめています。県内の他の市町村は当り前で、すでに高校卒業まで無料の自治体も増えています。高知市には県内の約半数の子もたちがいます。高知市での実現のためにも県としての補助の増額を」と、長年要望し続けています。私が最初に要望した頃は、オオだけが無料のみ。年齢の引き上げも求めた私の質問に

当時の知事は、「子ども医療費は親が負担すべきものとして全くなしと持たず、子育ての責任を家庭に押しつけるものでした。少しでも若く強く運動をすすめる。子育てまでに、そして、現在の新卒前へと前進させてきました。先日、群馬県が、県として18才までの助成に、来年度から引き上げるという方針を発表しました。



署名行動中です。

県の子ども医療費助成制度拡充を 徳島県は15才、高知県は就学前でストップ

「国がやるべきこと」と言っていますが、地方から必要性を発信するためにも、ぜひ、踏み出して欲しいと思っています。

2月の無料法律 生活よび相談会

- ▶ 2月22日(水) 18時~
 - ▶ つかじ・追 神田事務所 (サンマート神田店南交差点)
 - ▶ 近藤 恭典 弁護士
- 追てつろ市議、波口さゆり市議
つかじが伺います。お気軽にどうぞ!